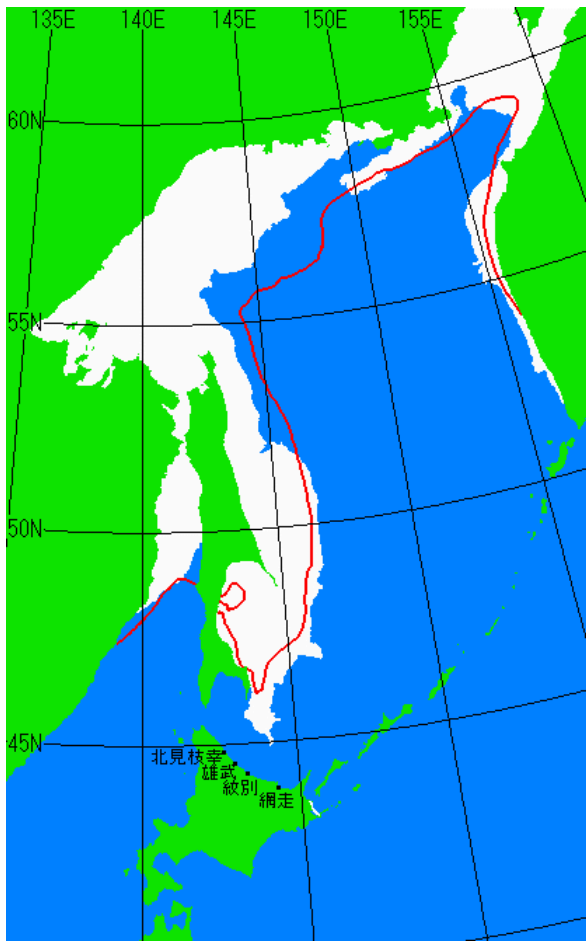


今冬のオホーツク海の海氷について

平成 14 年(2002 年)12 月のオホーツク海の海氷域面積は、上旬は平年より小さく経過しましたが、中旬以降急速に拡大し、下旬は平年並となりました。また、サハリン東岸の海氷域の南下は平年よりも早く、平成 15 年(2003 年)1 月 3 日現在、南端は網走の北約 100km の北緯 45° 付近にあります。

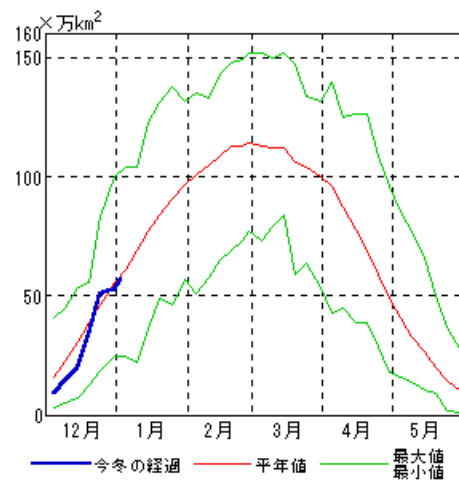
今後は冬型の気圧配置の日が多いと予想されており、サハリン東岸の海氷域はさらに南下して平年より早い今月中旬に、オホーツク海沿岸で海岸から流氷が最初に観測される「流氷初日」となる見込みです。



第 1 図 平成 15 年(2003 年)1 月 3 日のオホーツク海の海氷分布図
(白い領域が海氷域であり、赤い線は 1 月 5 日時点での平年の海氷縁です)

気象庁では、オホーツク海の海氷に関する「全般海氷情報」を、12 月～翌年 5 月までの火曜日と金曜日に発表しています。内容は、気象庁ホームページ(<http://www.jma.go.jp>)の「海洋の情報」の「海氷情報」からご覧いただけます。

海氷情報のページ：<http://www.data.kishou.go.jp/marine/ice/information.html>



第 2 図 平成 15 年(2003 年)1 月 3 日までのオホーツク海の海氷域面積の経過図

第 1 表 オホーツク海沿岸の流氷初日一覧表

	北見枝幸	雄 武	紋 別	網 走
平年	1 月 23 日	1 月 22 日	1 月 22 日	1 月 20 日
昨年	1 月 17 日	1 月 19 日	1 月 17 日	12 月 27 日

平年は 1971 年～2000 年の平均値を表す。